

防災×生成 AI 自治体向けに研修

オリコンサル

オリエンタルコンサルタンツとグループ会社のリサーチアンドソリューション（福岡市、清見光生社長）は共同で、福岡県北九州市庁舎内で生成 AI（人工知能）を活用した防災行政支援に関する研修を実施した。写真。

研修は、災害発生時の情報



収集などで活用が期待されている生成 AI に関して、その

活用方法や実践事例を共有することが狙い。

中林一樹東京都立大名菅教授が「自然災害への自治体の対応―DXとAIの活用による新たな対応の可能性―」をテーマに講話し、AIが災害時のオペレーションを支援するシステムの実例も交えながら、自治体業務での生成 AI 導入イメージや実装に向けた課題整理、平時からの活用可能性を考えた。